

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/4/8(月)

出エジプト記6章

●事態は悪くなるばかりだけど、そんな状況でも神様は続けてモーセに使命を与え続ける。モーセが民に神様からのことばを語った時の民の反応はどのようなものだった？(9)

●モーセが神様に訴えた気持ちを想像してみよう。どんな恐れがあっただろうか？

●神様からの使命に生きることは、困難や問題が無い道ではないということが分かるね。だけど「わたしは主である」という方を思う時、その方がどんな問題よりも大きく力ある方であることを知ることができる。今君が抱えている困難の中で神様を見よう！

2024/4/9(火)

出エジプト記7章

●6章で、自分には無理だと訴えていたモーセに対して、神様はなおも使命を与え続けた。モーセの心がどのように変わったのかは書かれていないけれど、彼は神様の命令に従った。モーセの姿からどんなことを学ぶことができるだろう？

●エジプトでは多くの神々が信仰されていて、ナイル川そのものが神と崇められていた。神様はそのナイルのうち、「わたしが主であることを知る」ようにされた(5,17)。

君の周りの人たちが、そして自分自身も、ただ一人のまことの神を知ることができるように祈ろう！

2024/4/10(水)

出エジプト記8:1-15

●エジプトへの第二のわざわいはどのようなものだった？

●ファラオはここで初めて、蛙を除くように祈るようにモーセとアロンに命じ、イスラエルを去らせることを約束した(8)。モーセがファラオに祈る日を指定させたのは、なぜだっただろうか？10節にはどう書かれている？

●ファラオは主が言われたとおり、心を硬くし、約束を破った。私たちの内にある、神様を信じない心はどれほど罪深いものだろうか。そして救いの御業が神様によることならば、私たちは人の救いのためにどれほど祈り求める必要があるだろうか？

2024/4/11(木)

出エジプト記8:16-32

●第三のわざわいはどのようなものだった？呪法師たちの、今までと違う反応は？

●第四のわざわいはどのようなものだった？今回のわざわいにおいて特別なことは何だろうか？22節を読んでみよう！

●ファラオはモーセとアロンを呼びよせ、「この地で」神にいけにえを捧げるようにと妥協案を出したね(25)。私たちが神様に従う道から妥協させる声はあるだろうか。「主が言われたとおり」歩むことができるように祈ろう！

2024/4/12(金)

出エジプト記9:1-12

●疫病と腫れ物の奇跡は、エジプト側だけに現れへブル側は無害だった。その事実を確認した後、ファラオの反応はどうだったかな？素直になっただろうか？7,12v

●奇跡を見たのにファラオの心は頑固なままだったのはどうしてだと思おう？想像してみよう。

●みことばを聞いてても、自分の思いが強いとなかなか頭に入っていないってことがあるんじゃないかな。ファラオもそうだったかもしれない。今日は、すこし落ち着いてこう祈ろう。「神様、素直な信仰をください」って。

2024/4/13(土)

出エジプト記9:13-35

心をかたくなにするファラオに、今度は雹がおそう。天気までも支配し、ご自身を現す神様と、人の命がおびやかされる災害を見て、ようやく主の正しさを告白するファラオ。それでも、モーセの祈りによって雹が降らなくなると、また心をかたくなにして、イスラエルの人々がエジプトを出るのを許さなかったね。

本当の意味で神様に悔い改め従う歩みをするには、うまくいっている時ほど難しいかもしれないね。どんな時も神様の前に低くいれるように祈っていこう！

2024/4/14(日)

出エジプト記10章

「こうしてあなたがたは、わたしが主であることを知る」

何度もわざわいが起こりながらも、ファラオは心を硬くし続けました。しかし、そのことも神のなされたことであり、全てはイスラエルの民が主なる神様を知るためでした。

私たちも、「いつまでですか」と神様に嘆くように祈るときがあるかもしれませんが、そのことも神様のご計画のうちであり、神様は「わたしがあなたの人生に臨んでいることを知ってほしい」と願っておられます。

使徒の働き1:7-8を読み、神様の願っておられること、私の人生を通して何をされようとしているのか、祈り求めよう。